

**MI12**

**取扱説明書**

**HYTEC INTER Co., Ltd.**

**第 1.4 版**

## ご注意

- 本書の中に含まれる情報は、弊社(ハイテクインター株式会社)の所有するものであり、弊社の同意なしに、全体または一部を複製または転載することは禁止されています。
- 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一、ご不審な点や誤り、記載漏れなどのお気づきの点がありましたらご連絡ください。
- 本マニュアルを効率的に使用するためには、ネットワークの基本概念と無線接続によるインフラ構築の実用的な知識が必要になります。

## 電波障害自主規制について

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

## 改版履歴

第 1 版	2023 年 11 月 15 日	新規作成
第 1.1 版	2024 年 04 月 19 日	改版
第 1.2 版	2024 年 07 月 04 日	改版
第 1.3 版	2024 年 07 月 12 日	改版
第 1.4 版	2026 年 02 月 19 日	改版

## ご使用上の注意事項

- 本製品をご使用の際は、取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- 本製品は、一般事務用、通常の産業等の一般的用途を想定した製品であり、ハイセイフティ用途\*での設備や機器としての使用またはこれらに組込んでの使用は意図されておりません。これらの設備や機器、システムなどに本製品を使用され、本製品の故障等により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても当社はいかなる責任も負いかねます。お客様が、本製品をハイセイフティ用途に使用される場合は、必要な安全性を確保する措置を施す等十分な配慮をお願いします。
- 本製品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- 本製品を直射日光の当たる場所や、温度の高い場所で使用しないでください。本体内部の温度が上がリ、故障や火災の原因になることがあります。
- 本製品を暖房器具などのそばに置かないでください。ケーブルの被覆が溶けて感電や故障、火災の原因になることがあります。
- 本製品をほこりや湿気の多い場所、油煙や湯気のあたる場所で使用しないでください。故障や火災の原因になることがあります。
- 本製品を重ねて使用しないでください。故障や火災の原因になることがあります。
- 通気口をふさがないでください。本体内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- 通気口の隙間などから液体、金属などの異物を入れないでください。感電や故障の原因になることがあります。
- 付属のACアダプタは本製品専用となります。他の機器には接続しないでください。また、付属品以外のACアダプタを本製品に接続しないでください。
- 本製品の故障、誤動作、不具合、あるいは天災、停電等の外部要因によって、通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、弊社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

➤ 本製品は、改良のため予告なしに仕様が変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。

\* 極めて高度な信頼性や安全性が要求され、機器の故障、誤動作により、信頼性や安全性が確保されない場合、生命、身体や財産等に損害を及ぼす恐れがある用途

## 目次

1. 製品概要.....	8
2. 梱包物一覧.....	9
3. 製品外観.....	10
5. マウント取り付け方法.....	12
6. コンフィギュレーション.....	13
6.1 イントロダクション.....	13
6.1.1. 電源の立ち上げ.....	13
6.1.2. リセットボタン.....	13
6.1.3. ログイン.....	13
6.2. ウェブメニュー.....	15
6.2.1. Web インタフェース.....	15
6.3. Dashboard.....	17
6.3.1. Dashboard > Site.....	17
6.3.2. Dashboard > Network.....	18
6.3.3. Dashboard > Interfaces.....	19
6.3.4. Dashboard > Clients.....	20
6.3.5. Dashboard - Activity.....	21
6.4. Mesh.....	22
7. Settings.....	22
7.1. Settings > Network > Zones.....	22
7.2. Settings > Network > Ethernet.....	25
7.3. Settings > Network > Static routes.....	25
7.4. Settings > Wireless > Networks.....	26
7.5. Settings > Wireless > Radios.....	28
7.6. Settings > Firewall.....	29
7.7. Settings > Parental Control.....	30
7.8. Settings > Services.....	30

7.8.1. Settings > Services > SSH .....	30
7.8.2. Settings > Services > Telnet .....	30
7.8.3. Settings > Services > Device discovery .....	31
7.8.4. Settings > Services > SNMP .....	31
7.8.5. Settings > Services > SNMP Traps .....	31
7.8.6. Settings > Services > Remote syslog .....	31
7.8.7. Settings > Services > Auto Reboot .....	31
7.8.8. Settings > System > PrismX Agent .....	31
7.8.9. Settings > Services > Captive Portal .....	31
7.8.10. Settings > Services > Dynamic DNS .....	32
7.8.11. Settings > Services > QoS .....	32
7.8.12. Settings > Services > WPS .....	32
7.8.13. Settings > Services > DHCP Options .....	32
7.9. Settings > System .....	32
7.9.1 Settings > System > Backup / Flash Firmware .....	33
7.9.2 Settings > System > VPN .....	33
7.9.3 Settings > System > DMZ .....	33
7.9.4 Settings > System > LED .....	33
7.10 Settings > Users .....	33
<b>8. Tools .....</b>	<b>34</b>
8.1. Tools > Site survey .....	34
8.2. Tools > Ping .....	34
8.4. Tools > View log .....	35
8.5. Tools > Device discovery .....	35
8.6. Tools > Speedtest .....	36
9. 製品仕様 .....	37
<b>10. 製品保証 .....</b>	<b>38</b>

## 1. 製品概要

MI12 は、Wi-Fi6 対応の屋内用無線アクセスポイントです。2.4GHz/5GHz (MU-MIMO2x2)/5GHz (MU-MIMO 2x2)の 2 バンドに対応し、最大 4.8Gbps の高速通信を実現します。大容量接続や多接続にも OFDMA 機能によりシームレスに対応しています。

## 2. 梱包物一覧

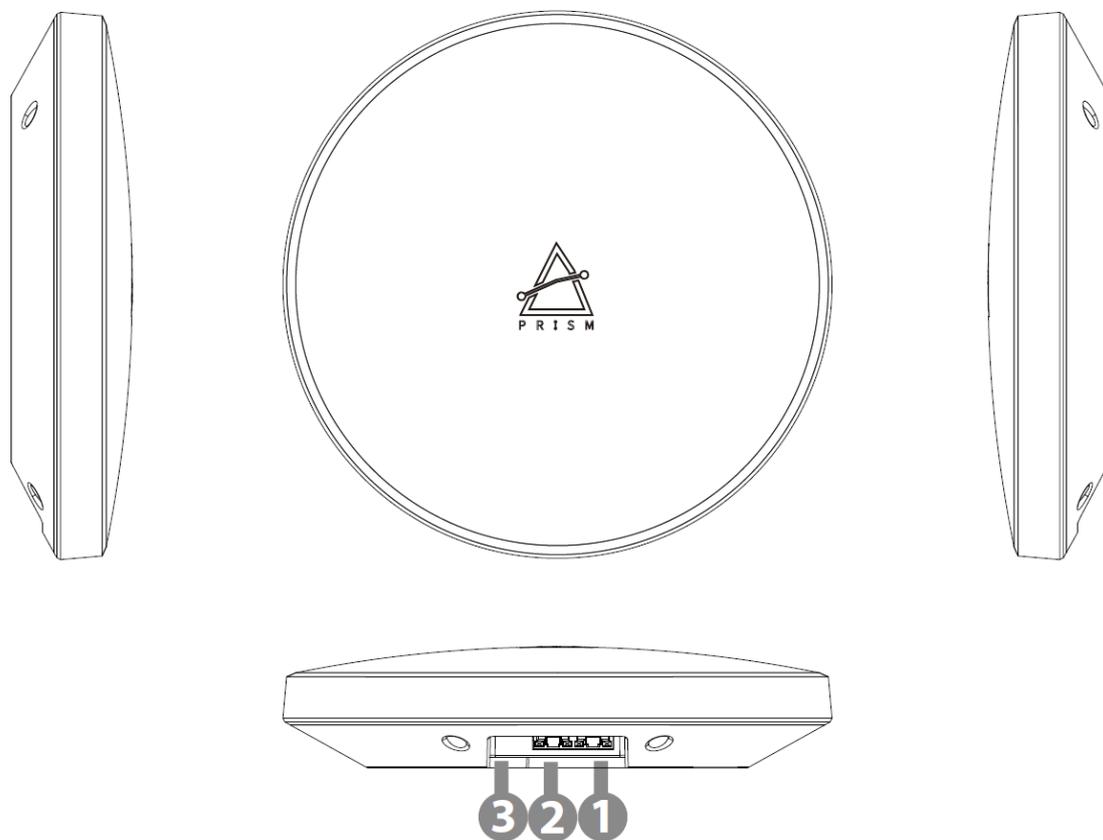
ご使用いただく前に本体と付属品を確認してください。万一、不足の品がありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店までご連絡ください。

名 称	数 量
MI12 本体	1
ウォールマウント(プラ)	1
ウォールマウント(プラ)用ネジ、アンカー	各 4
補強ウォールマウント(金属)	1
補強ウォールマウント(金属)用ナット、ボルト、ワッシャ、スプリングワッシャ	各 4

### 3. 製品外観



## 4. 各部の解説



No.	詳細
1	WAN: PoE 入力・データ用
2	LAN: データ用
3	リセットボタン

LED	詳細
緑点滅	デバイスが起動中です
緑・青点滅	ネットワーク接続が失われたことを表します
緑点灯	スタンバイモードで動作中
青点滅	PrismX に接続中 (未サポート)
青点灯	クラウドモードで動作中 (未サポート)
赤点滅	インターネットに未接続またはデバイスが異常であることを表します
緑・赤点滅	ファームウェアアップグレード中

## 5. マウント取り付け方法

### 5.1. ウォールマウント

ウォールマウントの穴に沿ってマウント用アンカーを 4 本壁に埋め込み、マウント用ネジでウォールマウントマウントを固定した後、本体に差し込み、固定するまで本体を回転させて取り付けます。



## 6. コンフィギュレーション

### 6.1 イントロダクション

#### 6.1.1. 電源の立ち上げ

以下の写真は、オプション品の HPI-XG30 を接続している様子です。本製品の WAN と書いてあるコネクタから HPI-XG30 の PoE ポートに LAN ケーブルを接続してください。



#### 6.1.2. リセットボタン

WAN ポートの隣にある小さい穴がリセットボタンです。機器をファクトリーデフォルトするには、10秒間クリップ等でボタンを押してください。

#### 6.1.3. ログイン

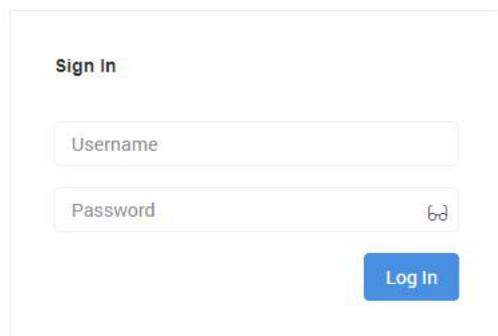
Web ブラウザに IP アドレスを入力して本機を設定します。MI12 のデフォルト IP アドレスは 192.168.19.1、サブネットは 255.255.255.0 です。

PC に 192.168.19.x、サブネットを 255.255.255.0 の静的 IP アドレスを設定します。本製品を PC と

同じ物理ネットワークに接続します。Web ブラウザを開き、デフォルト IP アドレスを入力してください。

Web マネジメント画面にアクセスするため、ログインしてください。デフォルトの Username は prism、Password は prism です。入力後に Log In をクリックしてください。

 PRISM



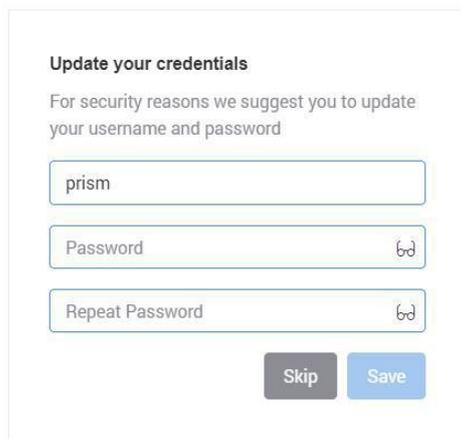
Sign In

Username

Password

その後、新しいパスワードの入力を求められるので、新しいパスワードを入力してください。もしくは Skip をクリックすることで、username と password を prism/prism のままにする事も可能です。

 PRISM



Update your credentials

For security reasons we suggest you to update your username and password

Password

Repeat Password

## 6.2. ウェブメニュー

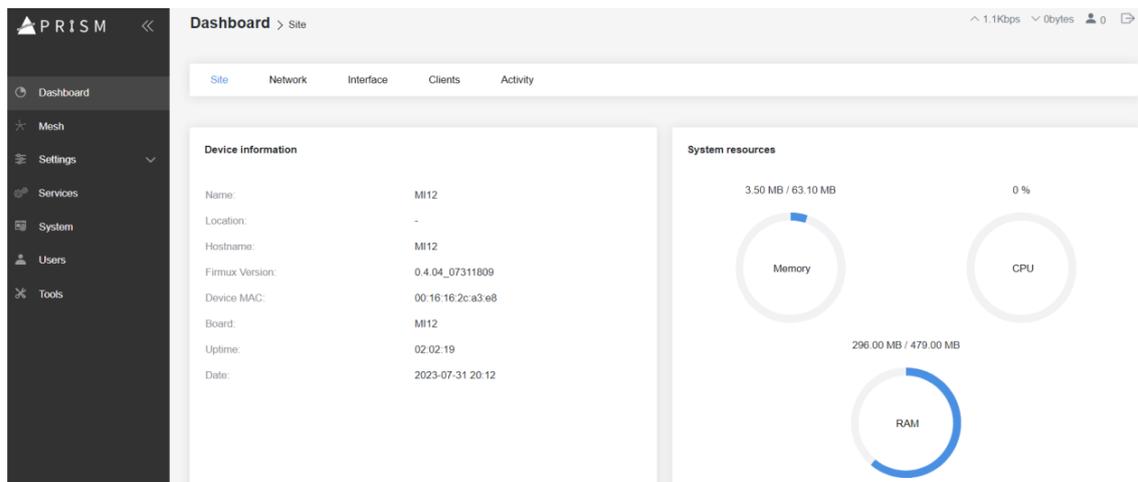
デフォルトのコンフィギュレーションは AP モードになっています。

main menu は以下のサブメニューを含んでいます。

Dashboard	現在のステータスを表示
Mesh	未サポート
Settings	本機の設定
Services	管理インターフェースの指定
System	本機の基本情報の設定
Users	ログインユーザーの設定
Tools	接続をデバッグする助けになる既設のツール

### 6.2.1. Web インタフェース

システムにログインした後に、ダッシュボードページが表示されます。メニューからすべての設定ページにアクセス可能です。



Web management は以下の構造になっています。

#### Dashboard

Site	全てのデバイスに関するステータスを表示
Network	ネットワークの状態を表示
Interfaces	Ethernet と radios を含む、それぞれのインターフェースのステータスを表示
Client	クライアント情報のステータスを表示
Activity	本機に関連したイベントログを表示

#### Mesh

未サポートになります。

## Settings

Network	ネットワークパラメータを指定
Wireless	Wi-Fi 無線機の設定
Services	マネジメント UI の設定
System	基本的な本機の情報編集
Users	ログイン認証の設定

## Tools

Site Survey	特定の無線機においてサイトサーベイを行い、結果を表示
Ping	特定のアドレスに Ping を送信し、結果を表示
Traceroute	特定のアドレスへ traceroute を実行し、結果を表示
View log	詳細なシステムログを表示
Device discovery	発見したデバイスを表示
Speedtest	スピードテストを実行し、結果を表示

注意: 変更を反映するには Save をクリックしてください。もしくは Discard をクリックして変更を破棄します。

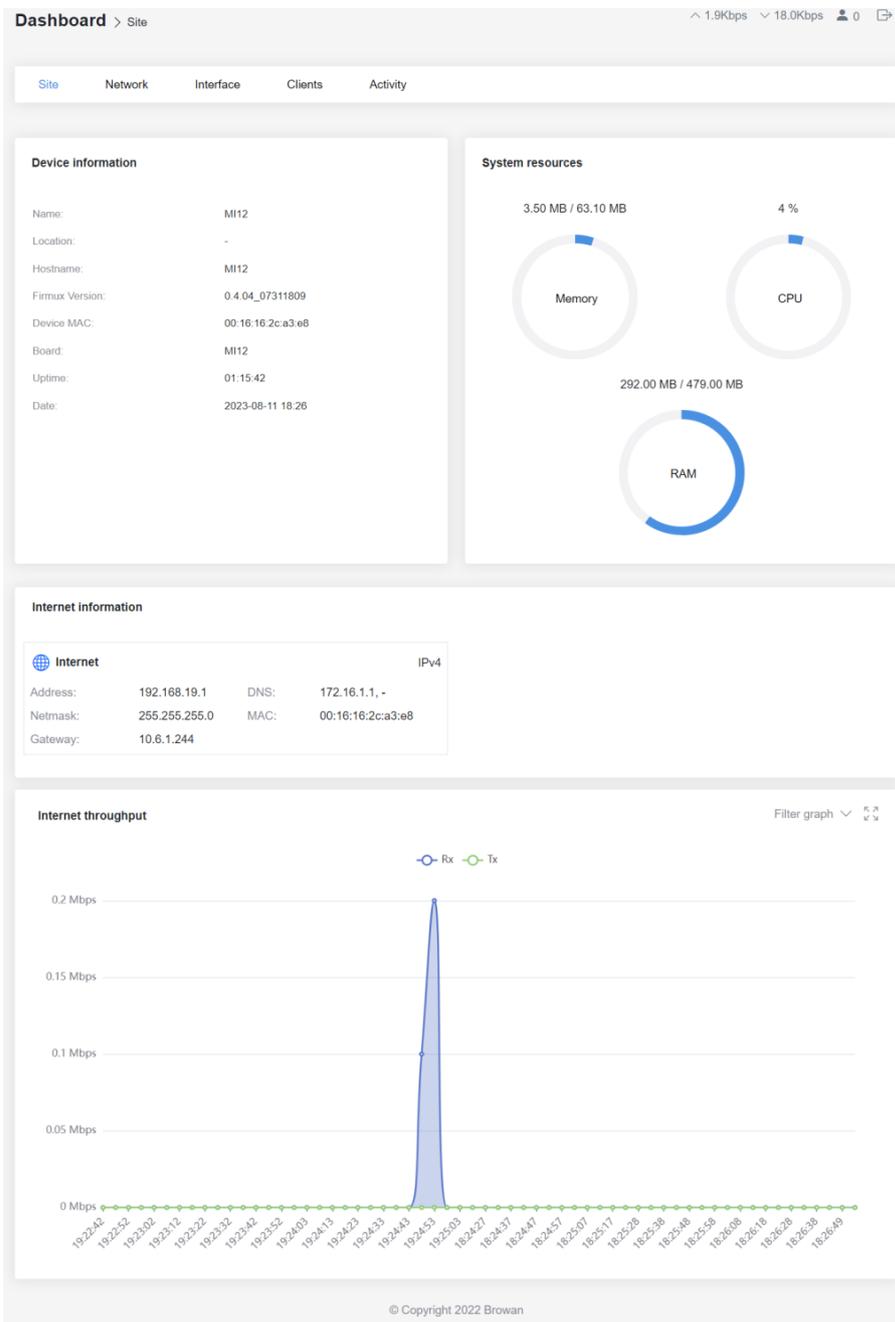


## 6.3. Dashboard

このチャプターでは Dashboard 機能について述べます。

### 6.3.1. Dashboard > Site

Site ページはシステムとネットワークステータスについて重要な情報を表示します。



Device information	本機の基本的な情報を表示
System resources	システムの利用状況を表示
Internet Information	インターネットのネットワーク情報を表示
Network throughput	5分、2時間、1日、週、月でネットワークのスループットを表示

### 6.3.2. Dashboard > Network

Network ページはネットワークのステータスを表示します。

The screenshot displays the Mikrotik Dashboard Network page. At the top, there are navigation tabs: Site, Network (selected), Interface, Clients, and Activity. The page is divided into several sections:

- Network information:** This section contains two main panels:
  - Internet:** Shows IP address (10.6.1.34), Gateway (10.6.1.244), Netmask (255.255.255.0), and 1 Member.
  - Local Network:** Shows IP address (192.168.2.1), Gateway (-), Netmask (255.255.255.0), and 3 Members.
- ARP entries:** A table with columns for IP address, MAC address, and Interface. It lists two entries:
 

IP address	MAC address	Interface
10.6.1.244	54:77:8a:11:e1:23	br-wan
192.168.2.88	84:a9:38:37:10:f2	br-lan
- DHCP active leases:** A table with columns for IP address, MAC address, Hostname, Time left, and Interface. It shows "No data".

Internet	本機のネットワークインタフェースの IP 情報を表示
Local Network	本機のネットワークインタフェースの IP 情報を表示
ARP entries	全てのネットワークの IP と MAC 情報を表示
DHCP active leases	DHCP アクティブリースタイムを表示

### 6.3.3. Dashboard > Interfaces

Interfaces ページは Ethernet と radios を含むそれぞれのインターフェースのステータスを表示します。

The screenshot displays the 'Interfaces' section of the MI12 dashboard. It is divided into two main categories: Ethernet ports and Wireless radios. Each category contains two interface cards. The Ethernet cards show details for LAN1 and WAN, including MAC addresses, transmission and reception statistics, link status, and duplex speed. The Wireless radio cards show channel information, client count, and transmission power, along with a table of configured SSIDs and their security settings.

Ethernet Ports	それぞれのイーサネットポートのステータスを表示
Wireless Radios	チャンネル、帯域幅、送信パワー、接続済みクライアント、SSID を含むそれぞれの無線機のステータスを表示します。 注意:日本の法令の範囲内に沿って設定を行ってください。

### 6.3.4. Dashboard > Clients

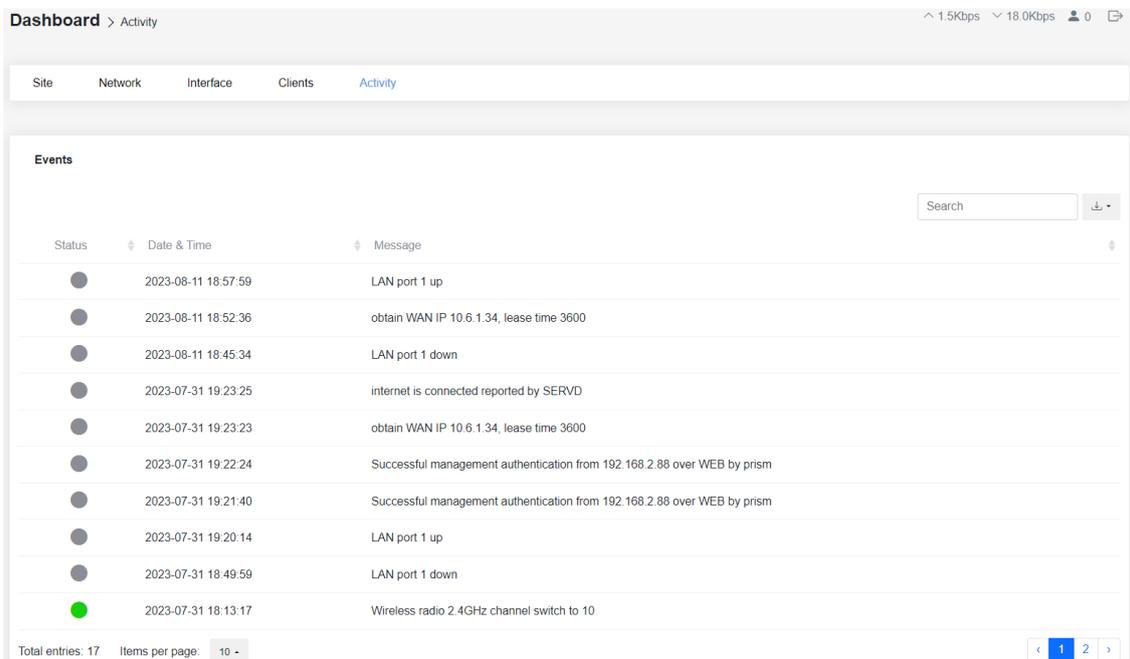
Clients ページは接続されたクライアントの情報が表示されます。

The screenshot shows the 'Dashboard > Clients' interface. At the top, there are navigation tabs: Site, Network, Interface, Clients (selected), and Activity. Below the tabs, there are two data sections. The first section is titled 'wireless clients' and contains a search bar and a table with columns: MAC, Radio, SSID, Security, Uptime, and Signal. The second section is titled 'Connections' and contains a table with columns: MAC, SSID, Security, Uptime, and Signal. Both tables currently show 'No data'.

Wireless clients	MAC、Radio、SSID、セキュリティ、起動時間を含む接続されたクライアント（無線ユーザ）の情報を表示します。
Connection	MAC、Radio、SSID、セキュリティ、起動時間を含む接続されたアクセスポイントの情報を表示します。

### 6.3.5. Dashboard – Activity

Activity ページは本機に関するイベントログを表示します。



The screenshot shows the Mikrotik Dashboard Activity page. At the top, there are navigation tabs for Site, Network, Interface, Clients, and Activity. The Activity tab is selected. Below the tabs, there is a search bar and a download button. The main content is a table of events with columns for Status, Date & Time, and Message. The table contains 17 entries, with the last entry highlighted in green. At the bottom, there is a pagination bar showing 'Total entries: 17' and 'Items per page: 10'.

Status	Date & Time	Message
●	2023-08-11 18:57:59	LAN port 1 up
●	2023-08-11 18:52:36	obtain WAN IP 10.6.1.34, lease time 3600
●	2023-08-11 18:45:34	LAN port 1 down
●	2023-07-31 19:23:25	internet is connected reported by SERVD
●	2023-07-31 19:23:23	obtain WAN IP 10.6.1.34, lease time 3600
●	2023-07-31 19:22:24	Successful management authentication from 192.168.2.88 over WEB by prism
●	2023-07-31 19:21:40	Successful management authentication from 192.168.2.88 over WEB by prism
●	2023-07-31 19:20:14	LAN port 1 up
●	2023-07-31 18:49:59	LAN port 1 down
●	2023-07-31 18:13:17	Wireless radio 2.4GHz channel switch to 10

Download data ボタンをクリックしてイベントログのデータをダウンロードできます。

## 6.4. Mesh

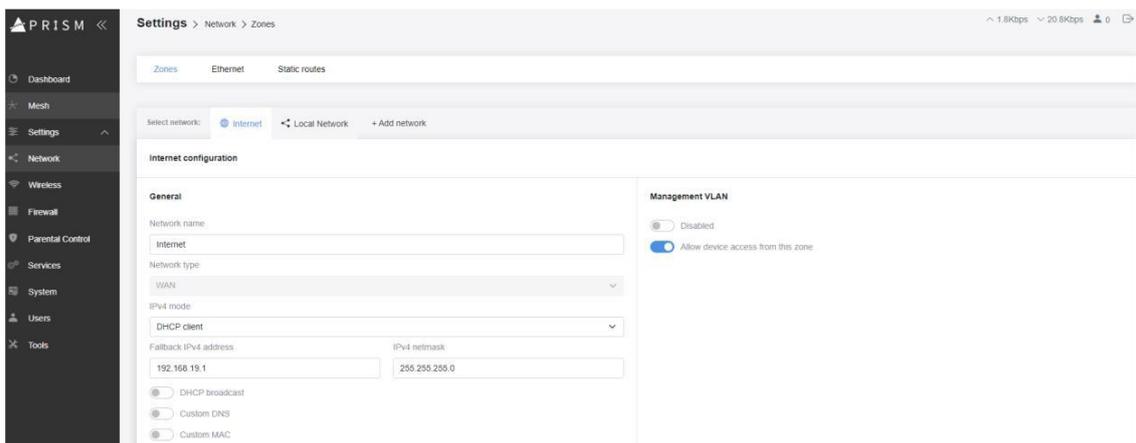
未サポートです。

## 7. Settings

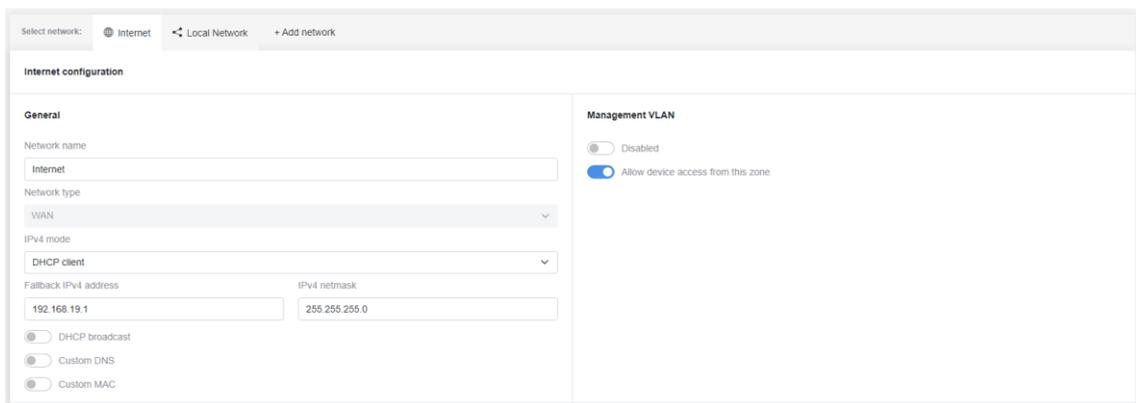
このチャプターでは本機の設定について説明します。

### 7.1. Settings > Network > Zones

ネットワークゾーンのインタフェースタイプには 2 つの異なる設定があります。WAN タイプには Internet、LAN タイプには Local Network を使用します。また、任意のネットワーク設計に基づいて、ユーザー定義のゾーン設定を新たに作ることも可能です。



Internet コンフィギュレーションはデフォルトで DHCP クライアントとして定義されます。このインタフェースに外部 DHCP サーバからの IP アドレスが割り振られていない場合、IP アドレスは任意の IP アドレスへとフォールバックします (デフォルトでは 192.168.19.1)。



Network name	編集可能な名前
IPv4 mode	DHCP client, Static または PPPoE モードを選択可能です。インタフェースに新しい IP がアサインされると、web ログイン IP アドレスも変更されます。
Fallback IPv4 address	任意の IP アドレスを入力してください。この IP アドレスは web ログインにも使用されます (DHCP でアドレスが取得できなかった等の場合)。
IPv4 netmask	任意のネットマスクを入力します。
DHCP broadcast	有効にすると、DHCP discover メッセージをブロードキャストします
Custom DNS	DNS サーバが指定可能です
Custom MAC	ネットワーク設定に応じて変更可能な物理イーサネットポートの MAC アドレス

デフォルトでは Local Network configuration は固定 IP と DHCP server が有効になっています。

Select network:  Internet  Local Network  + Add network

**Local Network configuration**

**General**

Network name:  ✓

Network type:

Custom MAC

**Management VLAN**

Disabled

**IPv4**

Enabled

IP address:  ✓ Netmask:  ✓

DHCP server:

IP range from:  ✓ IP range to:  ✓

DHCP lease time:

**IPv6**

Disabled

**Static DHCP leases**

Name	IP address	MAC	Status
No matching records found			

Network name	編集可能な名前
Custom MAC	ネットワーク設定に応じて変更可能な物理イーサネットポートの MAC アドレス
IPv4	デフォルトでは有効になっています。無効にすることでインターフェースはブリッジモードに変更されます。
IP address	任意の IP アドレスを入力します。Web ログインにも使用できます
Netmask	任意のネットマスクを入力します
DHCP server	デフォルトでは有効になっています。IP レンジとリースタイムを設定可能です。
Static DHCP leases	特定の MAC アドレスに対して割り振ることのできる静的 IP アドレス
DHCP server Relay	リレー DHCP サーバの IP アドレスを設定して、クライアントのリレー DHCP サーバから IP アドレスを取得します。
Management VLAN	デフォルトでは無効になっています。有効にすると、任意の VLAN ID を設定可能です。
IPv6	デフォルトでは無効になっています。有効にすると、任意の IPv6 アドレスを設定可能です。

Select network:  Internet  Local Network  + Add network

Local Network configuration

**General**

Network name  
Local Network

Network type  
LAN

Custom MAC

**Management VLAN**

Disabled

Cannot change type of default network

**IPv4**

Enabled

IP address  
192.168.2.1 ✓

Netmask  
255.255.255.0 ✓

DHCP server

Relay

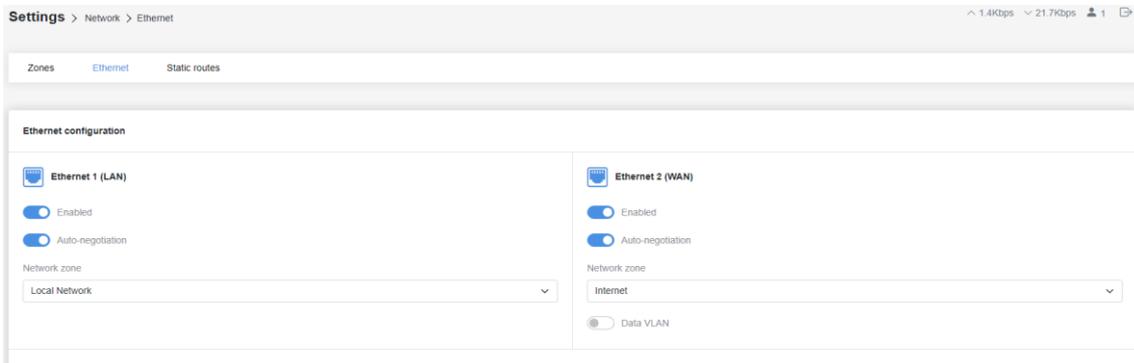
Relay IP address  
10.6.1.244 ✓

**IPv6**

Disabled

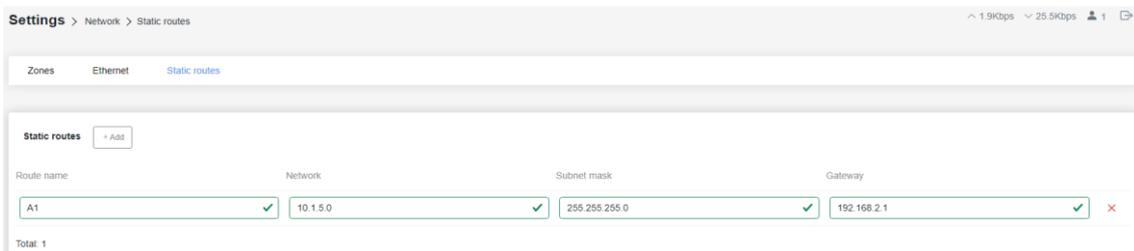
## 7.2. Settings > Network > Ethernet

イーサネット物理ポートはネットワーク設計等に添って異なるゾーンに割り当てる事ができます。MI12 には Ethernet 1 と Ethernet2 のふたつの物理ポートがあります。



## 7.3. Settings > Network > Static routes

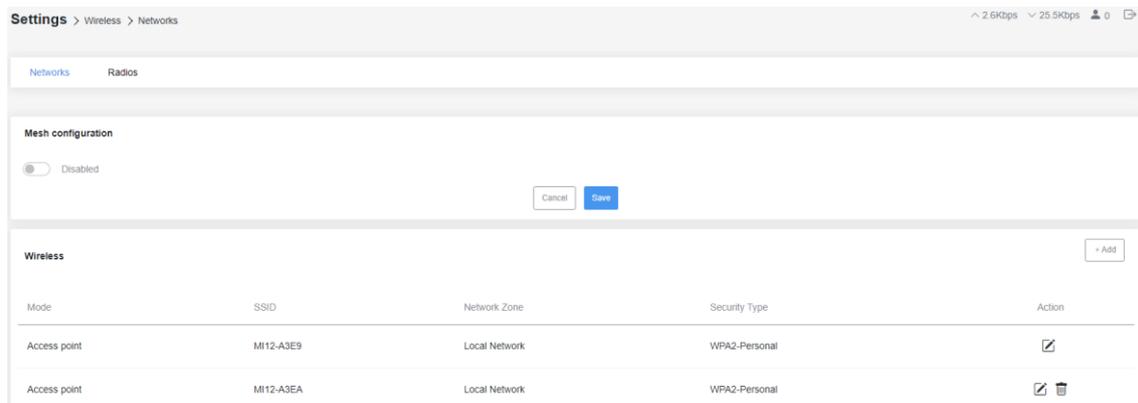
静的ルートを使用すると、テーブル内のリモート ネットワークにルーティング ルールを手動で追加できます。



Route name	任意の名前を入力します
Network	デスティネーションネットワークのネットワークアドレスを入力します
Subnet mask	デスティネーションネットワークのサブネットマスクを入力します
Gateway	任意のネットワークへ通じるルータの IP アドレスを入力します

## 7.4. Settings > Wireless > Networks

全ての無線の設定がここで行なえます。編集アイコンをクリックし、選択した無線の設定を行います。



**Mesh configuration** デフォルトでは無効になっています。

メッシュ接続は未サポートです。

**Mode** Access Point を選択します。Station は未サポートです。

### Access Point Mode

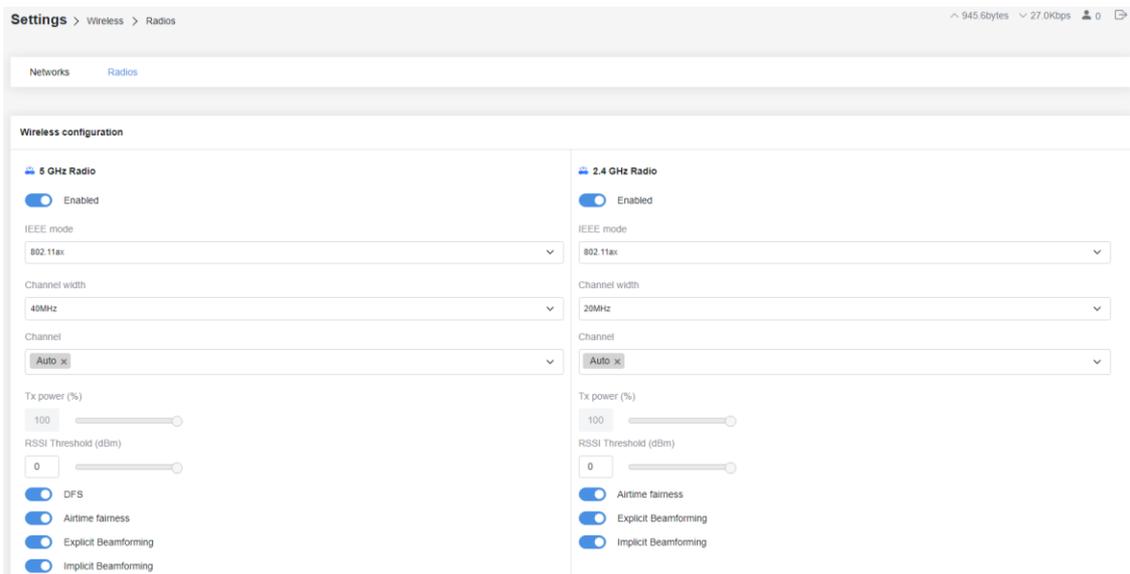
General	Security
Mode <input type="text" value="Access point"/>	Mode <input type="text" value="WPA2 personal"/>
Enable on radio <input type="checkbox"/> 5 GHz Radio <input checked="" type="checkbox"/> 2.4 GHz Radio	Passphrase <input type="text" value="*****"/>
SSID <input type="text" value="MI12-A3E9"/>	
Hide SSID <input type="checkbox"/> SSID is shown	
Network zone <input type="text" value="Local Network"/>	
Wi-Fi Multimedia (WMM) <input type="checkbox"/> Disabled	
WMM Power Save (WMM-PS) <input type="checkbox"/> Disabled	
Guest Traffic Isolation <input type="checkbox"/> Disabled	
Limited by connected client number <input type="text" value="128"/>	
Access Control List <input type="checkbox"/> Disabled	

Enable on radio	Enable ボタンをクリックする事で、設定が他の無線機にも反映されま す
SSID	Wi-Fi ネットワークの名前
Hide SSID	近隣のネットワークに SSID をブロードキャストしないようにします
Network zone	ユーザー定義のデフォルトネットワークゾーンを選択します
Data VLAN	デフォルトでは Network zone に Internet を選択した場合にのみ表示 されます。
Wi-Fi Multimedia	未サポートです。
WMM Power Save	未サポートです。
Guest Traffic Isolation	AP に接続されたクライアント同士での通信を制限します
Limited by connected client number	AP に接続される最大クライアント数を制限します
Security	Wi-Fi ネットワークのセキュリティ
Access Control List	Deny(拒否)または Allow(許可)の 2 つのポリシーが選択可能です Deny - 特定の MAC をブロックする Allow - 特定の MAC を許可する

注意: 最大 8 つの SSID が登録可能です。

## 7.5. Settings > Wireless > Radios

このページではそれぞれの無線機用のパラメータの説明をします。

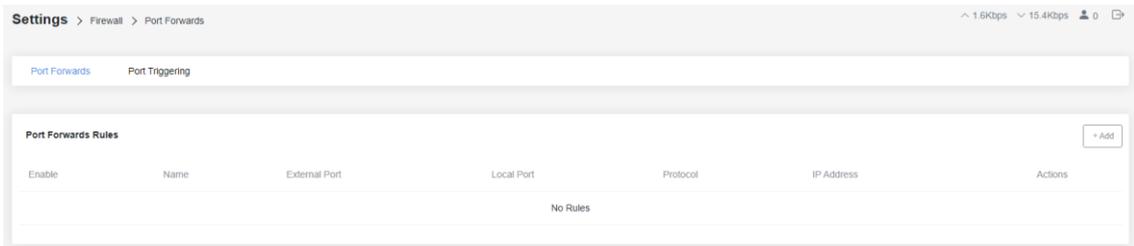


5 GHz Radio (5G-1)	Wi-Fi 5GHz 2x2 radio、通常はアクセスポイントとして使用
2.4 GHz Radio	Wi-Fi 2.4GHz 2x2 radio、通常はアクセスポイントとして使用
Enable	Enabled がデフォルトです
IEEE mode	Auto がデフォルトです。Auto、802.11ac、802.11ax、802.11n から選択可能です
Channel width	20MHz、40MHz、80MHz、160MHz の 4 つのチャンネル幅をドロップダウンメニューから選択可能です
Channel	Auto がデフォルトです。ドロップダウンメニューからチャンネルを選択可能です
Tx power (dBm)	100%がデフォルトです。100%、75%、50%、25%、10%から選択できます。出力の最大値は 2.4GHz で 21dBm、5GHz の W52 と W53 で 17dBm、W56 で 22dB となります。
RSSI Threshold (dBm)	クライアントの無線シグナルの強度が RSSI threshold 設定より低い場合、AP はクライアントを自動的に接続解除します。-75 dBm がデフォルトです
DFS※1	デフォルトで有効になっています
Explicit Beamforming	未サポートです。
Implicit Beamforming	未サポートです。

※1 DFS を無効 (Disable) にしないでください。法令違反となります。

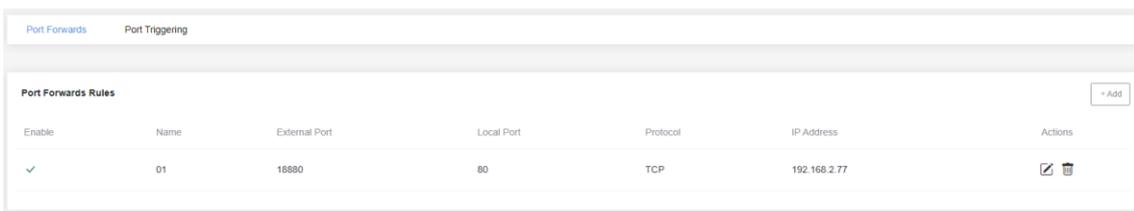
## 7.6. Settings > Firewall

この機能により、ネットワーク管理者はポート転送ルールとポートトリガールールを追加できます。



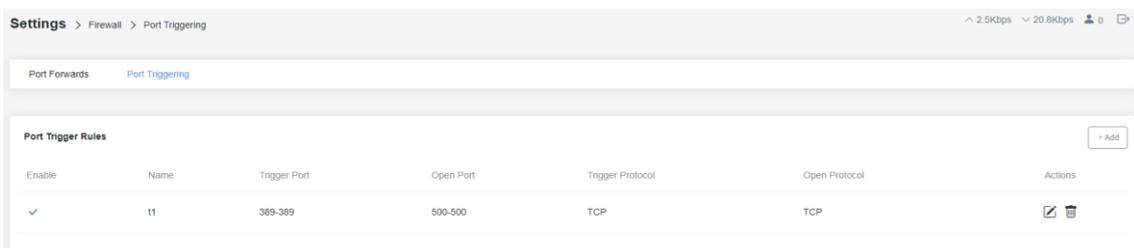
### 7.6.1. Settings > Firewall > Port Forwards

ポートフォワーディングは、受信インターネットトラフィックをプライベート LAN 内の特定のデバイスまたはサービスに送信できるようにするネットワーク技術です。



### 7.6.2. Settings > Firewall > Port Triggering

Port Triggering は、ポートフォワーディングに似ていますが、特定の送信接続によってその必要性が要求されたときに、ルータまたはゲートウェイ上の受信ポートを動的に開きます。



Name	ユーザーが定義する名称
Trigger Port	単数または範囲からポートを指定可能
Open Port	単数または範囲からポートを指定可能
Trigger Protocol	TCP, UDP, TCP/UDP の 3 モードから選択可能
Open Protocol	TCP, UDP, TCP/UDP の 3 モードから選択可能

## 7.7. Settings > Parental Control

Parental Control は、さまざまな制限や監視ツールを実装することで、保護者が子供にとって安全で適切なオンライン環境を確保できるようにします。

Enable	Policy Name	MAC Address	Type	Time	Date	Action
✓	nono	00:12:34:56:78:90	URL	-	-	

Policy Name	ユーザーが定義する名称
MAC Address	制限したいクライアントの MAC アドレス
Type	URL, IP アドレス, ポートの 3 つから制限をかけます
Time	制限をかける時間を指定します
Date	制限をかける日付を指定します

## 7.8. Settings > Services

ネットワーク管理者が本機を管理するための機能の一覧です。

**SSH**  
The Secure Shell Protocol (SSH) is a cryptographic network protocol for operating network services securely over an unsecured network.

Enabled

### 7.8.1. Settings > Services > SSH

本機にアクセスするための SSH ポートを有効化できます。

**SSH**  
The Secure Shell Protocol (SSH) is a cryptographic network protocol for operating network services securely over an unsecured network.

Enabled

### 7.8.2. Settings > Services > Telnet

本機にアクセスするための Telnet を有効化できます。

**Telnet**  
Telnet is a network protocol used to virtually access a computer and to provide a two-way collaborative and text-based communication channel between two machines.

Enabled

### 7.8.3. Settings > Services > Device discovery

未サポートです。

### 7.8.4. Settings > Services > SNMP

未サポートです。

### 7.8.5. Settings > Services > SNMP Traps

未サポートです。

### 7.8.6. Settings > Services > Remote syslog

この機能を有効にすると、ログ用サーバにシスログが送信されます。

The screenshot shows the 'Remote Syslog' configuration page. At the top, there is a navigation bar with 'Services > Remote Syslog' and a status bar showing '1.6Kbps' and '25.6Kbps'. Below the navigation bar, there is a menu with various service options: SSH, Telet, Device discovery, SNMP, SNMP Traps, Remote syslog (highlighted), Auto Reboot, PrismX agent, Captive Portal, Dynamic DNS, QoS, WPS, and DHCP Options. The main content area is titled 'Remote syslog' and includes a description: 'Remote syslog is a way for this network device to send event messages to a logging server.' There is a toggle switch labeled 'Enabled' which is turned on. Below the toggle, there are four input fields: 'Protocol' (a dropdown menu), 'Server address', 'Port', and 'Log prefix'.

### 7.8.7. Settings > Services > Auto Reboot

この機能を有効にすると、任意のタイミングで機器を再起動できます。

The screenshot shows the 'Auto Reboot' configuration page. At the top, there is a navigation bar with 'Services > Auto Reboot' and a status bar showing '1.7Kbps' and '37.1Kbps'. Below the navigation bar, there is a menu with various service options: SSH, Telet, Device discovery, SNMP, SNMP Traps, Remote syslog, Auto Reboot (highlighted), PrismX agent, Captive Portal, Dynamic DNS, QoS, WPS, and DHCP Options. The main content area is titled 'Auto Reboot' and includes a description: 'Enables functionality to reboot the device periodically.' There is a toggle switch labeled 'Enabled' which is turned on. Below the toggle, there are two input fields: 'Reboot time' (a time picker showing '上午 01:55') and 'Repeat weekly on' (a dropdown menu showing 'Every day').

### 7.8.8. Settings > System > PrismX Agent

未サポートです。

### 7.8.9. Settings > Services > Captive Portal

未サポートです。

### 7.8.10. Settings > Services > Dynamic DNS

未サポートです。

### 7.8.11. Settings > Services > QoS

未サポートです。

### 7.8.12. Settings > Services > WPS

未サポートです。

### 7.8.13. Settings > Services > DHCP Options

DHCP オプションにより、DHCP クライアントとサーバ間の追加通信が可能になり、クライアントに対する特定のサービスが有効になります。

The screenshot shows the 'Services > DHCP Options' configuration page. The page title is 'Services > DHCP Options'. Below the title, there is a navigation bar with tabs for SSH, Telnet, Device discovery, SNMP, SNMP Traps, Remote syslog, Auto Reboot, PrismX agent, Captive Portal, Dynamic DNS, QoS, WPS, and DHCP Options. The main content area is titled 'DHCP Options' and contains the following fields and controls:

- DHCP class ID (option 60): A text input field.
- DHCP client ID (option 61): A text input field.
- Option 82 Enabled: A toggle switch that is currently turned on.
- Remote ID (option 82): A text input field.
- Circuit ID (option 82): A text input field.

## 7.9. Settings > System

このページでは、システムに関する設定が行えます。

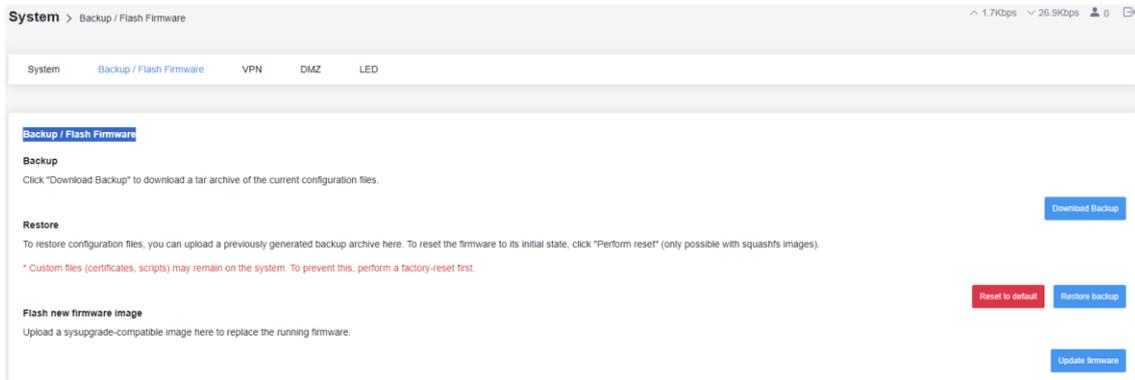
The screenshot shows the 'System > System' configuration page. The page title is 'System > System'. Below the title, there is a navigation bar with tabs for System, Backup / Flash Firmware, VPN, DMZ, and LED. The main content area is titled 'System' and contains the following sections and fields:

- Device information:**
  - Device name: MI12
  - Device location: (empty)
  - Country: United States
  - Hostname: MI12
  - Latency ping: www.google.com
- Time settings:**
  - Time zone: Asia/Taipei
  - Date: 2023/08/25
  - Time: 06:04
  - Buttons: Set current time, Daylight time (toggle on), Enable NTP (toggle on)
  - Server addresses: tock.stdtime.gov.tw

Device information	デバイスの名前、位置、国、ホスト名が編集可能です
Latency Ping	Ping を用いてネットワーク遅延を確認します
Time settings	マニュアルまたは NTP サーバと同期させて時刻を設定可能です

### 7.9.1 Settings > System > Backup / Flash Firmware

このページではコンフィグファイルのバックアップ、デバイスのリセット、ファームウェアのアップロードを行えます。



### 7.9.2 Settings > System > VPN

未サポートです。

### 7.9.3 Settings > System > DMZ

未サポートです。

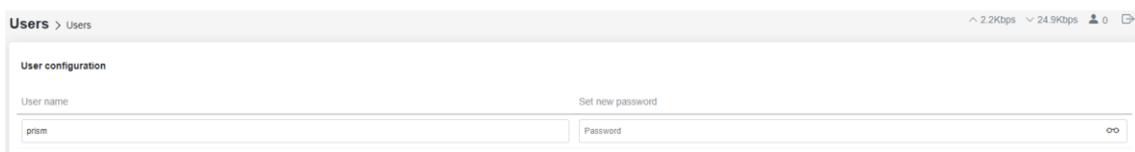
### 7.9.4 Settings > System > LED

LED を消灯可能です。デフォルトでは点灯しています。



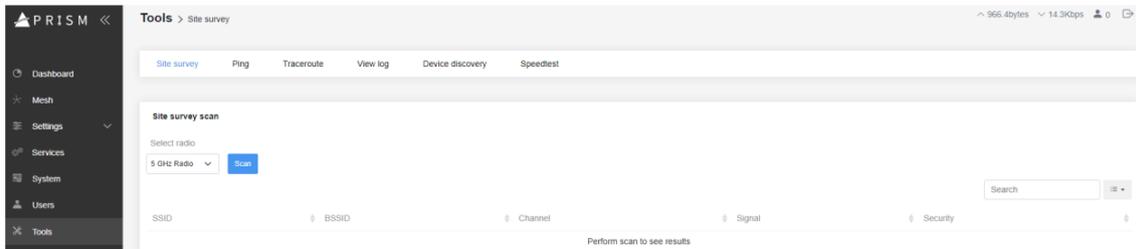
### 7.10 Settings > Users

ユーザー名の変更またはパスワードのリセットが行えます。



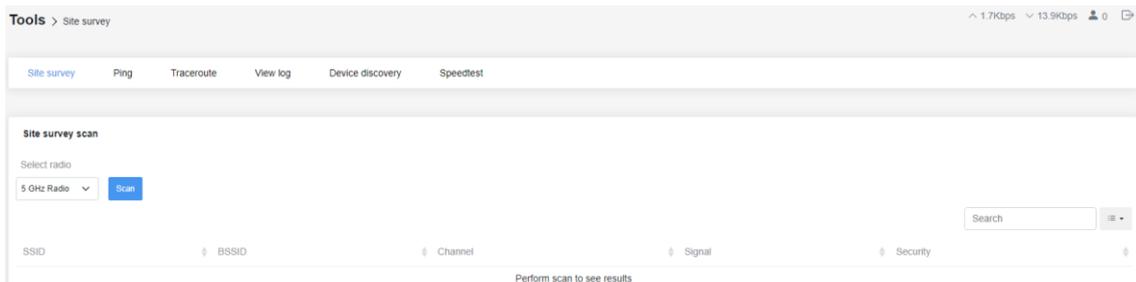
## 8. Tools

本機のユーティリティ機能について説明します。



### 8.1. Tools > Site survey

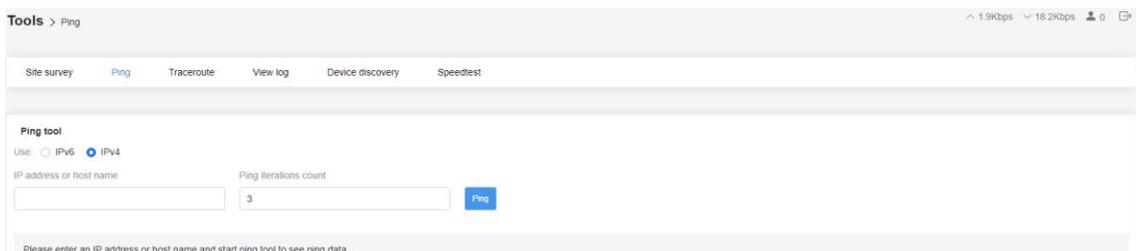
2.4GHz/5GHz の無線機ごとに他の Wi-Fi ネットワークの使用状況を確認できます。



Select radio	ドロップダウンメニューから無線機を選択します。
Scan	ボタンをクリックし site survey の結果を表示します

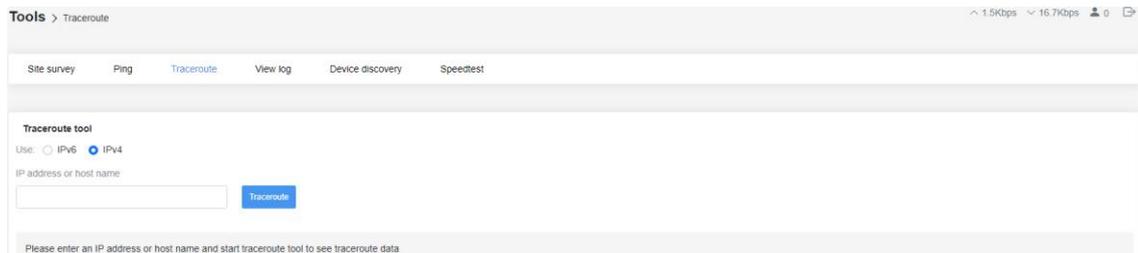
### 8.2. Tools > Ping

Ping によってドメインまたはサーバが運用中で、ネットワーク的にアクセス可能かを判別します。



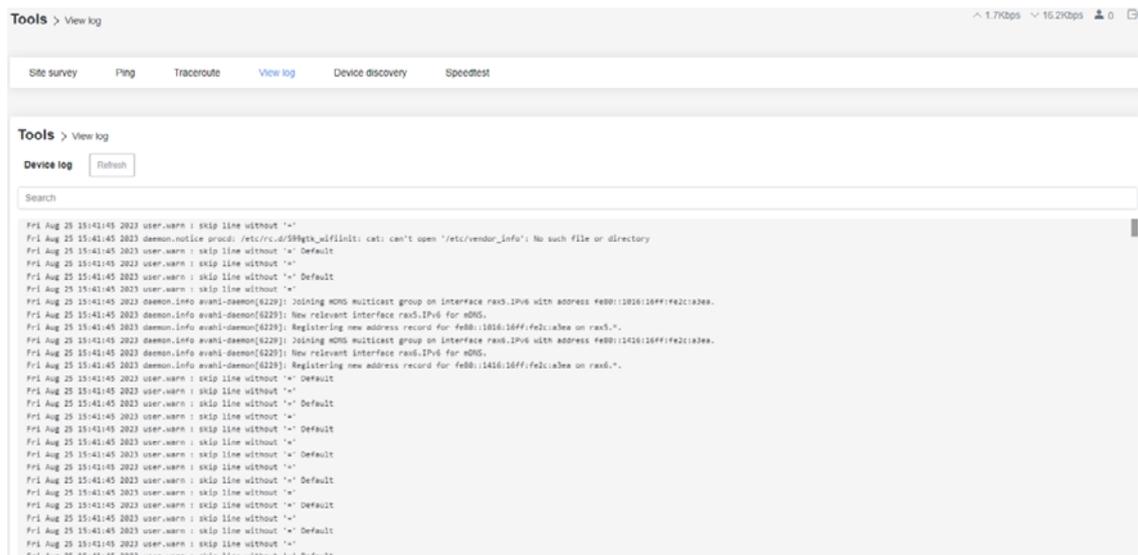
### 8.3. Tools > Traceroute

Traceroute は、ICMP パケットを使用して、あるコンピューター/サーバから別のコンピューター/サーバへのインターネット経由のルートを記録する機能です。



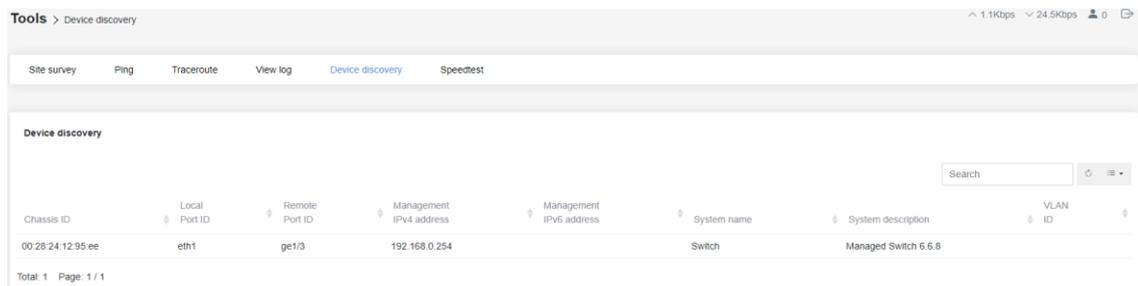
### 8.4. Tools > View log

リアルタイムのシステムログを表示します。



### 8.5. Tools > Device discovery

同じネットワーク内にあるデバイスを表示します。



## 8.6. Tools > Speedtest

本機のアップロード/ダウンロード速度を確認することができます。



## 9. 製品仕様

製品型番	MI12
有線 LAN インタフェース	RJ-45 WAN port(10/100/1000/2500BASE-T) x1 RJ-45 LAN port (10/100/1000BASE-T)
周波数帯	2412MHz - 2472 MHz(2.4GHz 帯) 5180MHz - 5700MHz(5GHz 帯)
周波数帯域幅	20/40MHz(2.4GHz 帯), 20/40/80/160MHz(5GHz 帯)
プロトコル	IPv4, IPv6
通信方式	OFDMA
変調方式	BPSK, QPSK, 16QAM, 256QAM, 1024QAM
最大通信速度	1.2Gbps(2.4GHz), 4.8Gbps(5GHz) (※理論値)
最大送信出力	2.4GHz: 21dBm 5GHz W52, W53: 20dBm W56: 22dBm
アンテナ利得	2dBi(2.4GHz), 2dBi(5GHz)
最大同時接続クライ アント数	300 (※理論値)
管理機能	HTTP, HTTPS
セキュリティ	WPA2-PSK, WPA2-Enterprise, WPA3-PSK, WPA3-Enterprise
電源	802.3at PoE
最大消費電力	25.5W
動作温度	-5 - +40°C
保存温度	-40 - +85°C
寸法	218mm x 218mm x 48mm
重量(本体のみ)	820g
取り付け方法	ウォールマウント
MTBF	1,037,677 時間
認証	CE, FCC, IC, NCC, BSMI, RoHS10 物質, 工事設計認証 201-230661, VCCI
製品保証期間	お買い上げの日から 1 年間
付属品	ウォールマウント 1 個 ウォールマウント用ネジ・アンカー 各 4 個 補強ウォールマウント(金属)用ナット 1 個 補強ウォールマウント(金属)用ナット、ボルト、ワッシャ、スプリングワッシャ 各 4 個

## 10. 製品保証

- ◆ 故障かなと思われた場合には、弊社カスタマサポートまでご連絡ください。

- 1) 修理を依頼される前に今一度、この取扱説明書をご確認ください。
- 2) 本製品の保証期間内の自然故障につきましては無償修理させていただきます。
- 3) 故障の内容により、修理ではなく同等品との交換にさせて頂く事があります。
- 4) 弊社への送料はお客様の負担とさせていただきますのでご了承ください。

初期不良保証期間:

ご購入日より **3ヶ月間** (弊社での状態確認作業後、交換機器発送による対応)

製品保証期間:

《本体》ご購入日より **1年間** (お預かりによる修理、または交換対応)

- ◆ 保証期間内であっても、以下の場合は有償修理とさせていただきます。  
(修理できない場合もあります)
  - 1) 使用上の誤り、お客様による修理や改造による故障、損傷
  - 2) 自然災害、公害、異常電圧その他外部に起因する故障、損傷
  - 3) 本製品に水漏れ・結露などによる腐食が発見された場合
- ◆ 保証期間を過ぎますと有償修理となりますのでご注意ください。
- ◆ 一部の機器は、設定を本体内に記録する機能を有しております。これらの機器は修理時に設定を初期化しますので、お客様が行った設定内容は失われます。恐れ入りますが、修理をご依頼頂く前に、設定内容をお客様にてお控えください。
- ◆ 本製品に起因する損害や機会の損失については補償致しません。
- ◆ 修理期間中における代替品の貸し出しは、基本的に行っておりません。別途、有償サポート契約にて対応させて頂いております。有償サポートにつきましてはお買い上げの販売店にご相談ください。
- ◆ 本製品の保証は日本国内での使用においてのみ有効です。

製品に関するご質問・お問い合わせ先

ハイテクインター株式会社 カスタマサポート

受付時間：平日（土日祝日、年末年始、当社休業日を除く） 9:00～17:00

TEL: 0570-060030

問合せフォーム：[https://hytec.co.jp/contact/technical\\_support\\_form.html](https://hytec.co.jp/contact/technical_support_form.html)

